

公共事業事前評価調書(平成23年度予算要望)

所管課:道路街路課 担当班:街路整備班

事業名	3・2・4号那覇内環状線街路整備事業		事業区分	交付金	事業主体	沖縄県
事業箇所	那覇市古波蔵～奥武山					
事業の諸元	道路改良L=0.09km 橋梁整備L=0.15km					
事業の概要	<p>当該路線は、那覇市中心部と南部地域を結ぶ都市計画道路であり、現況交通量の多い路線である。</p> <p>当該事業区間に架かる那覇大橋は、昭和44年に建設され、上部工、下部工共に老朽化が激しく、また、歩道幅員が狭隘であり、車道幅員も基準を満たしていないことから、橋梁の架け替えによる耐震化を行うと共に、安全で円滑な交通の確保を図るものである。</p>					
事業の必要性・効果等	<p>〈必要性等〉</p> <p>国場川に分断された那覇市中心部と那覇市南部を結ぶ交通の要所であり、H17センサスでは、自動車交通量が46,651台/24h、歩行者通行量が1,380人/12h、自転車通行量が388台/12hと、現況交通量が多い状況であるが、橋梁の老朽化が激しく、また、歩道幅員が狭隘であり、車道幅員も基準を満たしていないことから、早急な対策が必要である。</p> <p>〈効果等〉</p> <p>本事業により、那覇大橋の耐久性、耐震性が向上し、安全で円滑な交通の確保が可能となる。また、歩行者の快適な通行が確保され地域の安全・安心の向上が図れる。</p>					
事業期間	事業採択	平成23年度	完了(予定)	平成29年度		
全体事業費	23億円	補助・単独の別	補助	補助率	9/10	
事業着手の熟度・上位計画との整合性	<p>那覇大橋は、橋梁の長寿命化修繕計画において、優先度の高い橋梁として位置付けられており、幅員も基準を満たしていないことから、架け替えによる整備を行う。</p> <p>また、有識者等による「那覇大橋橋梁整備検討委員会」を行っており、橋種の選定や施工計画等の検討を行っている。</p>					
環境への配慮	<p>周辺に広がる漫湖は、平成11年にラムサール条約に基づく湿地保全区域として登録されており、事業実施にあたっては湿地の保全、野鳥等への影響低減に努める。</p>					
関係する地方公共団体等の意見	特になし					
概要図(位置図)						